

高知県商工団体連合会 NO.1058(55-2)
〒780-8035 高知市河ノ瀬町33
TEL088-832-4838 FAX088-832-3126
Eメール kosyoren@citrus.ocn.ne.jp
ホームページ http://kosyoren.jp
このニュースはホームページでもご覧になれます

高商連ニュース

インボイス^{中止 延期}意見書20議会で採択 県内自治体(35)の過半数に

意見書を採択している自治体議会(20)

黄色:中止、中止・延期(5)
水色:延期(15)
○:全員賛成(13)
◎:うち公明含む全員賛成(7)

- ◆安芸民商:安芸市・東洋町・田野町・芸西村
- ◆香美郡民商:香南市
- ◆南国民商:南国市・大豊町・土佐町・本山町
- ◆仁淀川民商:土佐市・仁淀川町・日高村・いの町
*担当エリア全ての市町村で採択
- ◆須崎民商:須崎市・佐川町・越知町・四万十町
中土佐町
- ◆中村民商:土佐清水市・大月町

6月議会で新たに3自治体議会で採択

16議会で採択され、過半数まであと2となっていました。

6月15日、本山町議会で「インボイス制度を考えるフリーランスの会」(通称・STOP!インボイス)が提出していた「制度の延期、見直し」を求める意見書が全会一致で採択されました。

16日、いの町議会では、委員会では不採択になったものの、山岡議員が「採択の可能性がある」と「延期、見直し」を本会議に提案。反対討論もありましたが、賛成多数で採択されました。

同じ16日、中土佐町議会でも「延期の意見書が採択されました」と議長から、須崎民商に電話がありました。

21日、須崎市議会で、「STOP!インボイス」の意見書が全員賛成(1名欠席)で採択されました。

4市町とも一度は否決されていたので大喜びです。フリーランスの会のみならずありがとうございます。

インボイス制度を考えるフリーランスの会による インボイスを止めるためのく全国お手紙リレー大作戦!>

2021年12月来インボイス制度について反対活動を行ってきたインボイス制度を考えるフリーランスの会(通称:STOP!インボイス)ではこの度、国内のすべての地方議会(すでに意見書が採択された地方議会を除く)に「インボイスの延期、見直しを求める陳情書」を送付いたします。

インボイス制度は、地域経済を壊す新たな税制です。しかし残念ながら、この問題に気づいていない、あるいは「国政の問題だから関係ない」と思い込んでいる地方議員がたくさんいます。

そこで全国の地方議会にインボイス制度の問題点を伝えるとともに、地方議会から国会に対して「STOP!インボイス」の声を届けてもらうため、約1600の地方議会に陳情書を投函します。

5月11日(木)には、同会の発起人である小泉なつみと、協力団体であるVOICTION(ボイクション)の共同代表である甲斐田



裕子、咲野俊介が国会前の郵便ポストへ投函する「投函式」を行いました。この陳情書の内容を国会に届けるまでには、多くの方々の力が必要です。「STOP!インボイス」の声を、バトンを、皆さんの力で国会へと届けてください!

(5/11 STOP!インボイスのニュースより)

差し戻し判決から5年、禰屋裁判 第1回公判の支援・傍聴に行こう

7月4日(火) 岡山地裁
午前10時30分~午後4時30分

- <参加者募集中> 高知から6名の参加目標
- ★午前7時に県連出発、途中、参加者と合流し岡山へ
- ★傍聴者(1~2名)以外は、午前中の行動、学習会終了後、帰ります。午後4時頃、帰高予定。
- 参加希望者は民商事務局に連絡下さい。

2018年1月、広島高裁は検察の有罪証拠は違法だとして地裁判決を破棄し、岡山地裁に差し戻しました。その後5年、公判は開かれていません。主な原因は、検察が有罪の立証計画を立てられなかったことによるものです。

■共済会 1日入院(日帰り入院)見舞金を新設 7月1日からスタート

6月11日に開催した総会で、高商連共済会独自の新たな見舞金=1日入院(日帰り入院)見舞金、3000円を新設することが承認されました。7月1日からスタートします。

- ※領収書等の「入院欄」に点数が記載されていることを確認します。
- ※免責期間中も給付対象とします。

高商連共済会は、全商連の3日入院からの給付に加え、2017年に2日入院見舞金制度を作っていました。

